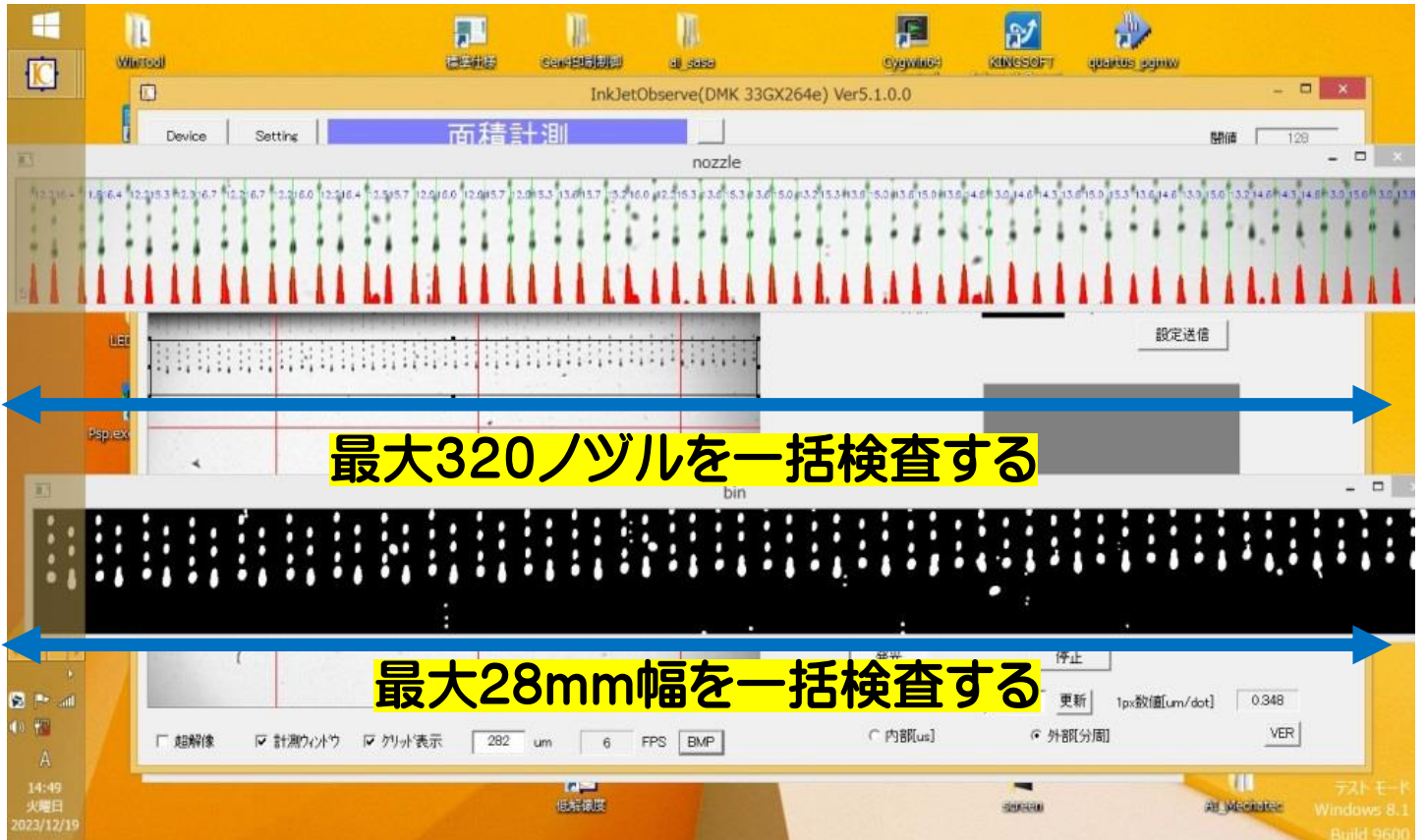
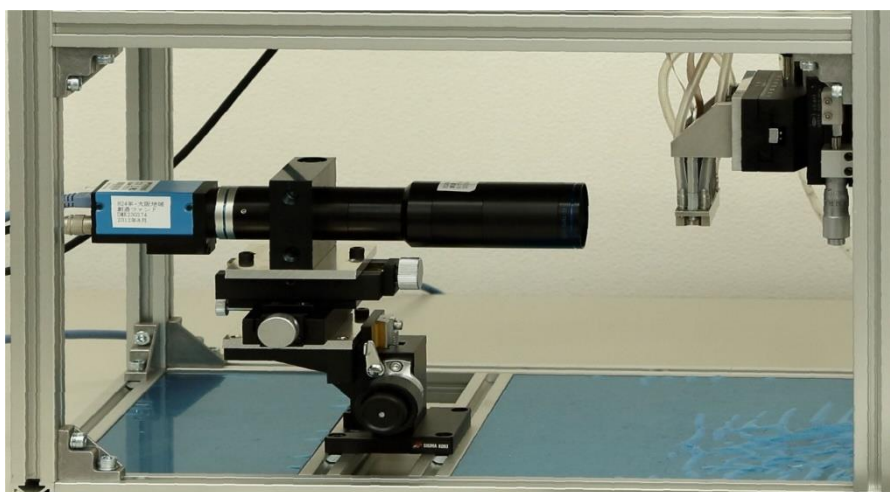


# 超高速・不吐出ノズル欠陥検査

## インクジェット飛翔観察装置は進化する

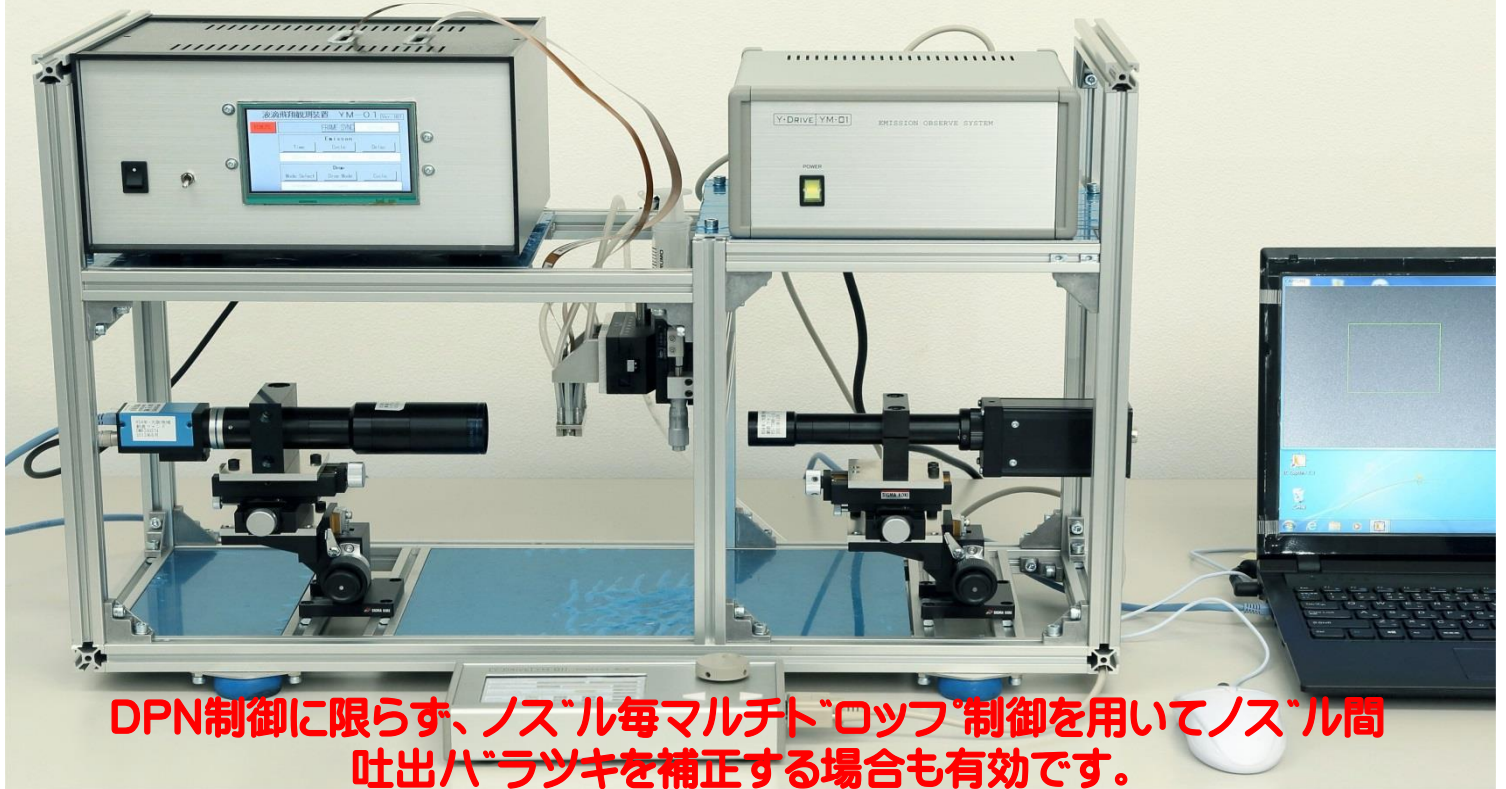


- 最大28mm幅を一括で観測し10回/秒で高速測定する
- リコーヘッド54mm幅であれば、最大320ノズルの不吐出を一括で検査、メカ装置との組み合わせで、1280ノズルを4スキャン合計2秒で計測可能  
※コニカミノルタ72mm幅では、6スキャンで約3秒



低解像度・廉価版  
0.5倍レンズ搭載  
にカメラ移動メカ  
で構成

株式会社ワイ・ドライブ <http://www.y-drive.biz>  
〒575-0021 大阪府四条畷市南野1丁目14番16号  
TEL 072-812-2061 FAX 072-812-2062

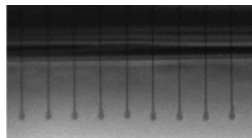


**DPN制御に限らず、ノズル毎マルチ「ドロップ」制御を用いてノズル間吐出バラツキを補正する場合も有効です。**

## インクジェット工法に向けた主要技術／高解像度インク飛翔観測技術

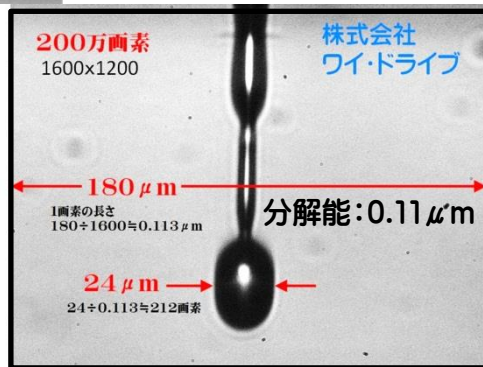
飛翔が曲がって見える、飛翔速度が計測できる、それだけの機能ではありません  
DPN機能に必須 ⇒ 液滴を外径から演算し、体積計測精度±1%が可能

超短時間100nS発光時間／高視野域180μm  
※ 秒速10mの液滴がほぼ静止して見える  
(100nS間の移動≒1μm)

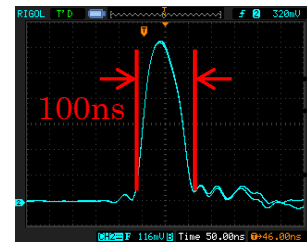


インクジェット吐出  
従来イメージ

計測法の進化



新規開発した100 n S発光光源  
キセノンフラッシュを超えた  
超短時間発光系を実現



特許出願中  
同種の装置  
で世界初  
50ns発光可

**Full.DPN技術(Drive Per Nozzle/Drop volume correct Per Nozzle)**  
:ノズル単位で±1%の液滴量を調整・補正するインクジェット吐出制御の提供

**インク液滴を1滴に調整する「駆動波形ツール」を提供**

200万画素カメラでの撮影を可能とするLED発光技術がポイント!  
吐出されるインクを鮮明に撮影。  
DPN制御技術との組合せで高度な吐出制御を実現。

ここがポイント!

### 企業PROFILE



株式会社 ワイ・ドライブ  
Y Drive CO.,LTD.

株式会社ワイ・ドライブ

代表取締役: 山崎 智博

〒575-0021 大阪府四條畷市南野1丁目14-16

TEL 072-812-2061/FAX 072-812-2062

<https://www.y-drive.biz>

### 企業からの一言 / PRポイント

印刷工法による有機ELテレビ/照明の開発報告がされています。当社は上記関連製品の製造に不可欠なインクジェット吐出制御技術とインク飛翔計測のコア技術を武器にプリントドエレクトロニクスを推進します。